

募集要項

- | | |
|---------|--|
| 1 募金の名称 | 大手前学園創立75周年記念事業募金 |
| 2 募金の目的 | 大手前学園奨学資金の調達
キャンパス整備資金の調達 |
| 3 募金目標額 | 1.5億円 |
| 4 募集の期間 | 2019年11月～2023年3月 |
| 5 募金の種類 | 個人及び法人

個人 …………… 1口 5千円
(なるべく複数口のご協力をお願いいたします。
金額にかかわらず1口未満のご寄付もありがたく
お受けいたします。)

法人 …………… 1口 5万円
(なるべく2口以上のご協力をお願いいたします。) |
| 6 募集対象 | 在校生の保護者、教職員、同窓生、
学園関係者、団体・法人、一般有志など |

お問い合わせ先

学校法人 **大手前学園**

創立75周年記念事業事務局

〒662-8552 西宮市御茶家所町6-42

Tel 0798-32-7560

Fax 0798-32-7526

URL: <https://gakuen.otemae.ac.jp/>

学校法人大手前学園 創立75周年記念事業

募金趣意書



大手前大学 | 大手前短期大学
大手前栄養製菓学院 専門学校

募金へのご協力のお願い

第二次世界大戦の終戦後間もない1946年4月、大阪城の大手前に「大手前文化学院」として発足した大手前学園は、現在、大手前大学、大手前短期大学、大手前栄養製菓学院という3つの学校を擁する総合的学園に成長しています。2021年は学園創立75周年に当たり、大手前大学は55周年、大手前短期大学は70周年、大手前大学院は25周年を迎えます。また、大手前栄養製菓学院も2020年には65周年を迎えます。

この記念すべき節目にあたり、大手前学園は記念事業として、

- ①教育・研究・学生活動の支援事業
 - ②施設・設備の環境整備事業
 - ③地域及び社会貢献事業
- を展開する予定です。

目下進行中ないし策定中の計画には、さくら夙川キャンパスにおける校舎の整備(新棟の建設、既存棟の改修など)、大阪大手前キャンパス整備(学生ホールの設置)の他、いたみ稲野キャンパスからさくら夙川キャンパスへの移転・統合、時代やニーズの変化に対応した学部・学科・カリキュラムの刷新・進化など、今後を見据えた事業が含まれております。また、留学生を含めた優秀な学生の確保・育成のための大手前学園奨学金の拡充も予定しております。

この事業を円滑に達成するためには、法人や学園の教職員はもちろん、保護者の方々や、56,290名にのぼる同窓生(2019年3月現在の)の皆様のご支援がぜひとも必要です。

75周年記念事業を成功させ、ひいては100周年に向けて学園のさらなる飛躍を実現するため、このたび学園の関係者・支援者の方々のご理解とご協力のもとに、事業推進のための募金活動を行いたく存じます。

上記の趣旨にご賛同いただき、学園の発展のために温かいご芳志を賜りたく、衷心よりお願い申し上げます。

2019年11月

75周年記念事業募金委員会委員長・大手前学園理事長	福井 要
筆頭副委員長・大手前学園理事	廣瀬 努
副委員長・大手前大学長	鳥越 皓之
副委員長・大手前短期大学長	福井 洋子
大手前大学同窓会長	土井 芳美
双葉会(大手前短期大学同窓会)会長	平井 豊子
若葉会(大手前栄養製菓学院同窓会)会長	小谷 一子

ご挨拶

西暦2021年、本学園は創立75周年、ならびに大手前大学55周年、大手前短期大学70周年、大手前大学大学院25周年を迎えます。2020年は大手前栄養製菓学院の65周年にもあたります。この様に大手前学園は3つの学校が高等教育機関としてそれぞれの特徴を活かし、建学の精神「STUDY FOR LIFE」のもと、社会に貢献できる人材の育成に貢献してまいりました。

本年4月に、大手前大学では、グローバル化の進展に伴う看護の国際化の必要性に応え、国際看護学部を立ち上げました。国内外の医療現場ですべての対象者に適切に対応できる看護師の養成を目的とするなど、グローバル社会で活躍できる人材育成を目指しています。

また来年4月には、大手前短期大学が、さくら夙川キャンパスに歯科衛生学科を開設します。高齢化社会の進展や予防歯科の発展に伴う歯科衛生士へのニーズの高まりに対応した人材養成を目指しています。

学園創立75周年の2021年には、短期大学がいたみ稲野キャンパスからさくら夙川キャンパスに移転します。合わせて大学1年次生もさくら夙川に移ります。大学の1～4年次生と短期大生が一同にさくら夙川キャンパスで学ぶこととなりますので、大学4年間の一環教育と大学・短期大学の有機的結合が可能となり、一層の教育効果が期待できます。

今後、大手前大学、大手前短期大学そして大手前栄養製菓学院はさらにその連携を深めて、真摯に教育研究・学生支援・地域連携・社会貢献に取り組んでまいります。

何卒よろしく、温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年11月

学校法人 大手前学園
理事長 福井 要

学園創立75周年記念事業計画 大学創立55周年記念事業計画 短期大学創立70周年記念事業計画 栄養製菓学院創立65周年記念事業計画

学園創立75周年および大学創立55周年・短期大学創立70周年・栄養製菓学院創立65周年記念事業推進計画を目指して、教育・研究の改革を進めて参ります。

1 教育・研究・学生活動の支援事業

- ① 現代的ニーズに対応した教育改革と学部等の改組
- ② 学生活動への支援（奨学金の拡充等）

2 施設・設備の環境整備事業

- ① さくら夙川キャンパス・大阪大手前キャンパスの整備・充実
- ② いたみ稲野キャンパスからさくら夙川キャンパスへの統合

3 地域及び社会貢献事業

- ① 交流文化研究所・史学研究所シンポジウム
- ② 特別記念講演会

4 記念式典事業

- ① 学園創立75周年記念式典
- ② 大学・短大・専門学校連合同窓会
- ③ ありがとう伊丹
(1986年から35年間の歩みを振りかえって)

5 学園創立75周年記念事業募金

募金目標額: 1.5億円

募金の期間: 2019年11月～2023年3月

申込・払込方法

- 1. 払込方法** 同封の「払込取扱書(振込通知書)」は、寄付申込書を兼ねております。必要事項をご記入の上、銀行または郵便局にてお振込みください。なお、次の指定銀行および郵便局をご利用いただけますと、手数料は学園が負担いたします。
- 2. 指定払込先** 三井住友銀行、三菱東京UFJ銀行、郵便局
- 3. 領収書** 「郵便為替払込金受領書」が領収書となります。減免措置手続きにも必要となりますので、大切に保存してください。
- 4. 顕彰** ご寄付を賜りました方には、「寄付者芳名録」に記載し、後日送付させていただきますとともに、学園広報誌「ウインズ」にも掲載させていただきます。
なお、記載の有無につきましては、「振込取扱票(振込通知書)」の通信欄をご覧になりご記入をお願いいたします。

また、大口の寄付を賜りました方には、さくら夙川キャンパス校舎の銘板にその名を刻させていただくとともに、感謝状を学園より送付させていただきます。

寄付金減免措置について

大手前学園にご寄付いただいた場合、減免税措置(寄付金控除)がうけられます。

1. 寄付者が個人の場合

寄付者の皆様は「税額控除制度」と「所得控除制度」のいずれか一方を選択して、確定申告を行うことで優遇措置を受けることができます。

「税額控除制度」

$$(\text{年間の寄付金合計額} ※1 - 2 \text{千円}) \times 40 \% = \text{寄付金控除額} ※2$$

計算式で出た寄付金控除額を所得税額から控除

※1 年間総所得金額等の40%を限度とする。

※2 所得税額の25%を限度とする。

「所得控除制度」

$$(\text{年間の寄付金合計額} ※1 - 2 \text{千円}) = \text{寄付金控除額}$$

計算式で出た寄付金控除額を課税所得金額等から控除

※1 年間総所得金額等の40%を限度とする。

減免税措置を受ける手続き

ご寄付いただいた翌年の確定申告期間中に以下の必要書類を添えて、所管税務署にご提出ください。

① 「郵便振替払込金受領書」(領収書)

寄付金払込時に金融機関より受領されます。

② 寄付金控除に係る証明書

③ 寄付金領収証

※入金を確認され次第、学園より②③をご送付いたします。

2. 寄付者が法人の場合

会社等からのご寄付については、「法人用寄付申込書」をお送りしますのでお手数ですが、「お問い合わせ先」へご連絡願います。なお、法人からの寄付金は受取者指定寄付金(寄付金の全額を損金に算入することが可能)のお取り扱いとなります。